

受験番号 \_\_\_\_\_

平成 30 (2018) 年度 一橋大学大学院 言語社会研究科博士前期課程 (修士課程)

秋季入学試験問題

第一部門

# 論文問題

- ・ 試験開始の合図があるまでこの問題冊子を開いてはいけない。以下の注意事項をよく読むこと。
- ・ 一般受験者および社会人受験者は、(1) 論文問題 A 群 の出題に、問題文に記されている指示に従って解答し、さらに(2) B 群 (01~13) に出題されている問題から 1 問を選んで解答しなさい。
- ・ 外国人留学生受験者は、論文問題 A 群に解答するか、あるいは B 群に出題されている問題すべてのうちから 1 問を選んで解答しなさい。
- ・ 一般受験者および社会人受験者にあつては、「論文問題 A 群」「論文問題 B 群」につき、それぞれ別の用紙を用いて解答すること。
- ・ 論文問題 A 群への解答に際しては、問題文に記されている指示に従って、問いの番号(問い 1、問い 2、問い 3)を「科目欄」の問題番号記入欄に記し、論述に使用する語群①②からそれぞれ 2 つずつ選んだキーワードを、解答の前の一行目に記すこと。  
(例: 語群 ① = ××、□□、語群 ② = ○○、▲▲)
- ・ 論文問題 B 群への解答に際しては、解答用紙の科目欄に、選択した問題番号を記入すること (例: B01、B04 など)。
- ・ 解答に際して用紙 1 枚では不足の場合、試験監督員に申し出て追加配布を受けること。
- ・ 本冊子は持ち帰ってはいけない。上部の受験番号欄に必ず受験番号を記入しなさい。

# A 群

問い 次の語群①②から、それぞれ単語を2つずつ選び、それら4つの単語すべてを論旨と密接にかかわるキーワードとして用い、下の問い1～3のいずれかに答えなさい。

解答に際しては、どの問いと単語を選択したか、問題冊子表紙の指示に従って記すこと。

## 語 群 ①

折り      サイコロ      フォロワー      銭湯      嫉妬  
めがね      文鳥      人工知能      自動販売機      大丈夫

## 語 群 ②

権利   統治   ニッチ   認知   退廃  
公共性   風景   通過儀礼   交換   古い

問い1 「だれかのために生きる」とはどういうことか、論じなさい。

問い2 「合理的である」とはどういうことか、論じなさい。

問い3 「可能性がある」とはどういうことか、論じなさい。

## B 群

01 複数の言語が話される国ないし地域で公用語を定めることに、どのような意味があるだろうか。また、公用語を定めることで、あらたにどのような問題が引き起こされるだろうか。具体的事例にもとづいて論述しなさい。

02

「ヨーロッパが、たんにヨーロッパであることは、ヨーロッパであることではない。不断の自己更新の緊張によってかれは辛うじて自己を保持しているともいえるので、歴史上の諸事実がそれを教えている……かれらは不断の緊張によって自己であろうとする。たえず自己であろうとする動きは、たんに自己に止ることを不可能にする。自己が自己であるためには、自己を失う危険も冒さなければならぬ……ヨーロッパがヨーロッパであるために、かれは東洋へ侵入しなければならなかった。それはヨーロッパの自己解放に伴う必然の運命であった。異質なものにぶつかることで逆に自己が確かめられた。」

(竹内好「中国の近代と日本の近代——魯迅を手がかりとして」(1948年))

ここに描かれている運動のダイナミクスを、文学作品(創作・批評などを含む広義の Literature)の実例を挙げつつ、敷衍しなさい。ただし、本文における「ヨーロッパ」「東洋」は、より広く「西洋 (the West)」「非-西洋 (the Rest)」と解釈すること。

03 次の詩を読み、以下の問いに答えなさい。

### IN A STATION OF THE METRO

The apparition of these faces in the crowd ;  
Petals on a wet, black bough.

【問い1】 この詩を詩たらしめている要素とは何であることを説明しなさい。

【問い2】 問い1の解答をふまえたうえで、モダニズムという視点からこの詩を解釈しなさい。(ほかの文学作品や芸術分野に言及してもよい。)

04 日本近代文学の成立について、具体的な事例を挙げて述べなさい。

05 中国ないしは台湾の近現代文学のなかから、任意の文学作品・文学者・文学団体・文学論争を取り上げ、それをジェンダーの視点から説明しなさい。また、そのことを研究する今日的な意義について述べなさい。

06 以下の語の中から一つを選び、その語を鍵概念として、任意の文学作品を分析しなさい。選んだ語については、最初にその定義を示しなさい。

アレゴリー 世界文学 対位法 メタフィクション ライフ・ライティング

07 以下の文章はフランスの科学哲学者ジョルジュ・カンギレムの『生命の認識』からの引用である。用いられている概念に注釈を加えつつこの文章の主旨を明らかにし、それについてのみずからの考えを述べなさい。

生命についての認識は予見不可能なもろもろの転換 (conversions) を通して達成されなければならず、そうした認識は或る生成を把握しようと努めるのだが、その生成の意味は、それがわれわれの悟性 (entendement) を狼狽させるときにもまして鮮明に開示されることはけっしてないのである。

08 近代以降の日本における西欧言語学を受容と展開について、知るところを述べなさい。その際に具体的な人物名と著書に、最低一件ずつ言及すること。

09 「写真は真を写す」というフレーズについて、現代のメディア状況および、社会において映像が果たす役割をふまえて論じなさい。

10 音楽活動に関する記録と記憶の問題について、具体例を明確に設定したうえで論じなさい。

11 次の2つの問題のうち1つを選んで解答しなさい。冒頭にどちらを選んだか、番号を記すこと。

1) ドイツ語圏の文学・思想などの任意の言語作品(複数可)を取り上げ、その内容や形式が、作品成立の時期の時代状況とどのように関わっているかあるいは関わっていないかについて、なるべく具体的に述べなさい。

2) 文学作品の語り手が信頼できない状況というのはどういうものか、および、その場合にどのようなことが生じるかについて、任意の作品(複数可)にもとづきつつ、なるべく具体的に述べなさい。

12 文学作品と呼ばれうるものに関して、「作者の責任」「読者の責任」というものがあるとすれば、それぞれどのようなものか、具体的な例を挙げつつ論じなさい。

13 地域や国境を越えた芸術の伝播について、具体的な事例や作品に複数言及しながら、それらの背景や特徴を論じなさい。